

～ プロローグ ～

シビル NPO 連携プラットフォーム常任理事
NPO 法人 SLIM ジャパン理事長 **有岡 正樹**



CNCP で私が担当する自治体インフラメンテ研究会および教育研修委員会では、時折それが終わった後近くで行きつけの「バロン」という軽食喫茶の店で雑談会をすることがある。そんな中で私が今も時折関係しているオーストラリアの話も出ることがあり、“オーストラリアへ行くとすればいつがベスト？”との質問に、間髪を入れず“そりゃジャカランダという薄紫の花がそこかしこに咲く 11 月半ばですよ”と答え、酒の肴ではあろうが“機会があれば行ってみたい”と、話が盛り上がるがあった。

それから数か月ほどしての今年の 5 月に所用があり 10 日間ほどシドニーに出かけた際、そんな四方山話が CNCP 研究会で出ていたことを思い出し、オーストラリア仲間に“何かテーマを見つけて我々の NPO 関係者を研修目的で案内しようと思うが、インフラメンテやその資金調達、PPP や SIB 関連事業などはどうだろうか？”と持ち掛けてみると、“ウエルカム”という。

帰国して両方の研究会メンバーに例の雑談会の場で話しかけたところ、15 人ほどが関心を示したので、私が理事長をしている NPO 法人社会基盤ライフサイクルマネジメント研究会（SLIM ジャパン）の主催行事として企画してみることにした。

その背景には、SLIM の国際会員の橋爪伸浩熊谷オーストラリア所長が、外地でもあり日ごろは会員として何もできないので、“SLIM メンバーが訪れる機会があればひと肌脱ぎますよ”と機会あるごとに話題としてくれていたことがあった。また今回の企画に協力してくれたオージーの John Black (NSW 大学名誉教授) および Kam Tara (コンサルタント URaP 社長) も SLIM の国際会員であるという縁もある。

そして CNCP 自治体インフラメンテ研究会のあとの懇親会で、少し具体的に話を持ちかけたところ、ぜひ真剣に検討してみようということになった。結果的には当初関心を示していた 14、5 人のうち、日本から 8 名が参加した。その企画は以下のとおりである。

日程：2017 年 11 月 9 日(木)～15 日(水)（6 泊 5 日：羽田～シドニー間機中の 2 泊を含む）

旅行先：オーストラリア NSW 州シドニーおよびキャンベラ首都特別都市

参加者(SLIM および CNCP 関係者のみ；名前・敬称略)

日本：有岡、大島、宮下、塚原（以上 SLIM）、世古、三井、皆川、岩佐（以上 CNCP）

オーストラリア：橋爪、K. Tara、J. Black（以上 SLIM 国際会員）

旅程：11 月 10 日(金) 午後市内及びハーバーブリッジ等視察

11 日(土) NSW 州南西部高速道路およびキャンベラ首都特別都市視察

12 日(日) 世界遺産ブルーマウンテンズ観光

13 日(月) シドニー市内環状自動車道(1 部)及びシドニーハーバートンネル視察

シドニーハーバートンネル会社訪問(事業概要説明)

熊谷オーストラリア訪問(シドニーハーバートンネル政府返還に関連して)

前 NSW 道路大臣および道路事業会社 WestConnex 役員との会談

14 日(火) NSW 州政府道路局(地方道路維持管理に関する講演およびワークショップ)

10 日朝シドニー空港には熊谷オーストラリアの橋爪所長及び秦善寺氏が出迎えてくれ、タクシーに分乗してホテル到着後、近くのハイパークで旅程等について確認の打ち合わせを行った。すでに購入してもらっていたオパールカード(日本のスイカに相当)を受け取って、好天続きの 5 日間の旅は始まった。

その打ち合わせの中で、主題の何かはそれぞれに任せることにして、参加者がエピソードを含め一人一文を本 CNCP 通信に投稿することを約束したので、ぜひご期待いただきたい。